

# イエスと弟子たち①

シリーズ～新イエス～

2025/6/22

# イエスが出会った人たち

- 家族

- ヨセフ・マリア・兄弟

- 弟子たち

- シモン・アンデレ・ヤコブ・ヨハネ・フィリポ・ユダ…

- 付き従った女性たち

- 病人と関係者たち

- ほとんど名前は記録されていない

- 敵たち

- 律法学者・ファリサイ派・祭司長・長老・サドカイ派

- その他

# イエスが集めた弟子たち

- 公生涯のはじめから弟子を集めた
  - 普通は有名になってからするものだが…
- 師であるイエスの方からリクルートした
  - 普通は弟子の方から「弟子入り」を志願するが…
- 個性的であまり優秀とは言えない弟子たち
  - ガリラヤ湖の漁師・徴税人・熱心党员（過激派）…
- 中でも十二人を選んで「使徒」と名付けられた
  - 「使徒」とは“遣わされた者”の意
  - 明らかにイスラエルの十二部族を意識している
  - 新しい神の民の“族長”のイメージ

# 弟子を集めた目的

- イエスの一挙手一投足を目撃させるため
  - 奇跡・癒し・悪霊追い出し
  - 教え・会話
  - 敵たちとの議論
  - 罪人たちとの関わり
  - イエスの人となり
- イエスの死と復活を確認させるため
  - 死と復活を何度も予告する
  - 間違いなく死んだことを確認させる
  - 間違いなく復活したことを確認させる

# イエスを理解しなかった弟子たち

## ・不信仰

- ・嵐の中で爆睡しているイエスを責める
- ・水の上を歩き始めるが恐れて沈みそうになる
- ・群衆に食べ物を与えなさいと言われて反論する

## ・無理解・失態

- ・イエスを「メシア」だと告白したのに、受難の予告を聞いて諫める
- ・子どもを連れてきた人たちを叱る
- ・イエスに注いだ香油を無駄遣いだと責める
- ・イエスが祈りの格闘をしている最中に眠りこけてしまう

# イエスを利用しようとした弟子たち

## •立身出世を目論んでいた

- 誰が一番偉いか議論した
- イエスが王になったときには右と左に座らせてほしいと頼んだ(ヤコブ・ヨハネ)

## •イエスを裏切った

- 銀貨三十枚で売り渡した(イスカリオテのユダ)
- イエスが捕らえられた時に逃げてしまった
- イエスに予告されていたのに、知らないと言った(ペトロ)
- イエスが十字架に磔になったのに誰もそばにいなかった

# 弟子たちは何を考えていたのか

- イエスは祖国イスラエルをローマから解放してくれる救い主(メシア)に違いない
  - 「主よ、イスラエルのために国を建て直してくださるのは、この時ですか」(使徒1:6)
- イエスと一緒にいる間は、イエスの本当の目的を理解(しようと)しなかった
  - イエスは死と復活の予告を何度もされたが、弟子たちはそんなことはありえないと思った
  - イエスがもてはやされている間はそばにいて偉そうな顔をしていたが、捕らえられると即座に逃げ出してしまった

# そんな弟子たちを育てたイエス

## • イエスが特に強調されたこと

- 神を信じる**信仰**（奇跡・癒しの際）
- 「**神の国**」（イエスの弟子たちによって作られる新しいグループ）（教えと議論）
- **救い**の必要：「人の子は、失われたものを捜して救うために来たのである。」（罪人との交わり）

## • イエスは彼らが（自分と一緒にいる間は）自分を理解しないことを知っておられた

- 「なんと信仰のない時代なのか。いつまでわたしはあなたがたと共にいられようか。いつまで、あなたがたに我慢しなければならないのか。」マルコ9:19

# 自分がいなくなった後のために

- 弟子たちを遣わされた(実践訓練)

- 「そこで、十二人を任命し、使徒と名付けられた。彼らを自分のそばに置くため、また、派遣して宣教させ、悪霊を追いつ出す権能を持たせるためであった。」マルコ3:14-15

- 見本を見せられた

- 癒しとするしを行う
- 神の国の福音を語る
- 父なる神に信頼し、交わる(祈り)
- 命を懸けて使命を全うする
  - 「わたしの後に従いたい者は、自分を捨て、自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい。」マルコ8:34

# 変えられた弟子たち

- 聖霊の傾注を受けて証人となった

- 「だから、イスラエルの全家は、はっきり知らなくてはなりません。あなたがたが十字架につけて殺したイエスを、神は主とし、またメシアとなされたのです。」使徒2:36

- 新たな弟子たちのために自分たちの失敗を記録し、語り伝えた

- 福音書に記された失敗談は、“**反省文**”である
  - 不信仰だったこと・理解できなかったこと・自己中心であったこと・逃げてしまったこと

**私たちは同じ失敗をしてはならない！**

あなたも弟子になれる！

そこで、十二人を任命し、使徒と名付けられた。彼らを自分のそばに置くため、また、派遣して宣教させ、悪霊を追い出す権能を持たせるためであった。

マルコ福音書3章14～15節